

農業・食品版Society5.0の実現 ～農研機構のR&D戦略と食料安全保障の取組～

2025 8月5日 火 16:00～17:30

会場：機械振興会館6階6-67 ★ZOOM併催

講演概要

わが国の農業・食品産業は、農業従事者の高齢化と減少、温暖化や自然災害の深刻化、また、肥料や飼料の価格高騰など地政学的リスクの顕在化などの課題に直面し、生産基盤は弱体化しています。このような状況の中、昨年、農業の憲法とされる食料・農業・農村基本法が25年ぶりに改正され、食料安全保障の確保が基本理念として掲げられました。私が理事長を務める農研機構は国立研究開発法人として、農業・食品分野のSociety5.0を実現する科学技術イノベーション創出を目指しています。

わが国の農業、食品分野が持続的に発展し、食料安全保障を確保するためのキーテクノロジーは、AI、データ、ロボティクスなどの先端テクノロジーを最大限に活用したスマート農業技術です。

本講演会では、農研機構が推進する研究開発戦略と食料安全保障の確保に向けた取組を紹介します。



講師：久間 和生 氏

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長／1997年IEEE Fellow、2019年IEEE Life Fellow)

お申込みはこちら



IEEE 東京支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (主催)
IEEE 東京支部 TPC (Technical Program Committee) (共催)
IEEE 名古屋支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (共催)
IEEE 関西支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (共催)

お問い合わせ：
IEEE東京支部事務局
✉tokyosec@ieee-jp.org

参加無料

農業・食品版Society5.0の実現 ～農研機構のR&D戦略と食料安全保障の取組～

2025 **8 / 5**  **16:00～17:30**

会場：機械振興会館6階6-67 ★ZOOM併催

講師



久間 和生 氏

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長 / 1997年IEEE Fellow、2019年IEEE Life Fellow)

講演概要

わが国の農業・食品産業は、農業従事者の高齢化と減少、温暖化や自然災害の深刻化、また、肥料や飼料の価格高騰など地政学的リスクの顕在化などの課題に直面し、生産基盤は弱体化しています。このような状況の中、昨年、農業の憲法とされる食料・農業・農村基本法が25年ぶりに改正され、食料安全保障の確保が基本理念として掲げられました。私が理事長を務める農研機構は国立研究開発法人として、農業・食品分野のSociety5.0を実現する科学技術イノベーション創出を目指しています。

わが国の農業、食品分野が持続的に発展し、食料安全保障を確保するためのキーテクノロジーは、AI、データ、ロボティクスなどの先端テクノロジーを最大限に活用したスマート農業技術です。本講演会では、農研機構が推進する研究開発戦略と食料安全保障の確保に向けた取組を紹介します。

お申込みはこちら

IEEE 東京支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (主催)
IEEE 東京支部 TPC (Technical Program Committee) (共催)
IEEE 名古屋支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (共催)
IEEE 関西支部 LMAG (Life Members Affinity Group) (共催)お問い合わせ：
IEEE東京支部事務局
 tokyosec@ieee-jp.org